

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41100 公衆浴場設備改善事業費	予算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	2	生活環境	
			項	1	保健衛生費		施策概要	2	公衆衛生環境の確保	
			目	1	保健衛生総務費		根拠計画			
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化	概要	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を行う。
----	----------------------------	----	-------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		2,334	2,334	1,800	1,800	1,744	△ 590
特定財源	国費( )						
	県費( 公衆浴場設備改善対策事業費2/3 )	1,200	1,556	1,200	1,200	1,162	△ 394
	その他( )						
一般財源		1,134	778	600	600	582	△ 196
個票枝番	主な事業内容						
	公衆浴場設備改善事業	2,334	2,334	1,800	1,800	1,744	△ 590

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		1,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,800	1,800	1,800	0	
1,200	1,200	1,200	0	
600	600	600	0	
査定額	説明			
1,800	公衆浴場設備改修事業補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施 4事業所中3事業所へ補助 ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。
評価等	・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費補助金の補助率では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大を国・県に対して要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施 4事業所中3事業所へ補助 ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。
評価等	・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費補助金の補助率では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大を国・県に対して要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・市内の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41110 畜犬登録事業費	予算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野	2	環境・景観	市長公約	・動物愛護の正しい知識の普及と人とペットが共生するやさしい社会の実現に努めます。
			款	4	衛生費		個別分野	2	生活環境		
			項	1	保健衛生費		施策概要	2	公衆衛生環境の確保		
			目	1	保健衛生総務費		根拠計画				
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・狂犬病の発生及びまん延予防、狂犬病の撲滅を図り、公衆衛生及び公共の福祉の向上につなげる。	概要	・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 ・狂犬病予防注射の実施 ・飼い主等に対するマナー啓発の実施
----	-----------------------------------------------	----	-----------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		620	494	700	694	573	79
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 畜犬登録等手数料)	620	494	700	694	573	79
一般財源			0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	畜犬登録事務	620	494	700	694	573	79

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
736	700	700	0	
736	700	700	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
700				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 登録数4,800頭 ・狂犬病予防注射の実施 4,313頭(集合注射:市内170か所、動物病院等での個別接種) ・犬のふん尿マナー啓発用看板設置(2件)
評価等	・引き続き、飼い犬の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 登録数4,735頭 ・狂犬病予防注射の実施 4,194頭(集合注射:市内169か所、動物病院等での個別接種) ・犬のふん尿マナー啓発用看板設置(2件) ・未接種者へのはがき送付による接種の勧奨(894件)
評価等	・引き続き、飼い犬の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 ポイント	・狂犬病予防注射の接種率向上のため、狂犬病予防注射未実施者に対する接種勧奨を実施 ・ペットの飼い主のマナー向上、動物愛護の啓発に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41120 公衆衛生推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	5	保健	
			項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援	
			目	1	保健衛生総務費		根拠計画			
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2844							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健・衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持及び公衆衛生の向上を図る。</li> <li>東京電力福島第一原子力発電所事故による東日本17都県産食品中の放射性物質検査を実施し、市民等の不安の軽減を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健・衛生関係事務</li> <li>関係団体負担金</li> <li>消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品中の放射性物質検査の実施</li> </ul>
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,680	932	2,746	2,752	1,389	457
特定財源	国費( )						
	県費( 県移譲事務交付金、骨髄移植ドナー支援事業費1/2 )	175	51	261	261	44	△ 7
	その他( )						
一般財源		1,505	881	2,485	2,491	1,345	464
個票枝番	主な事業内容						
	公衆衛生推進事業	1,680	932	2,326	2,326	1,389	457
	骨髄移植ドナーに対する助成	420	0	420	420	0	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		1,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,243	2,206	2,206	△ 540	
240	254	254	△ 7	
2,003	1,952	1,952	△ 533	
査定額	説明			
1,786				
420	骨髄移植ドナー支援事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨公衆衛生協議会負担金</li> <li>飛騨口腔保健協議会負担金</li> <li>消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品の放射性物質検査の実施・結果の公表 (月2回・年間24回実施)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持や公衆衛生の向上が図られた。</li> <li>引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き適正な事務の執行に務める。</li> <li>骨髄移植ドナーに対する助成制度を継続する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨公衆衛生協議会負担金</li> <li>飛騨口腔保健協議会負担金</li> <li>消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品の放射性物質検査の実施・結果の公表 (月2回・年間24回実施)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持や公衆衛生の向上が図られた。</li> <li>引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き適正な事務の執行に務める。</li> <li>骨髄移植ドナーに対する助成制度を継続する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	市民の公衆衛生の向上のために必要な、関係団体の負担金等を計上

財務部 査定の考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		個別分野	5	保健		
			項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援		
			目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21、高山市食育推進計画			
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民・関係団体と一体となり、市民一人ひとりの健康に対する意識を高めるとともに、心身の健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、市民の健康の保持増進を支援する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり推進協議会の開催</li> <li>市民と行政が一体となった「市民健康まつり」の開催</li> <li>集団健康教育、食生活改善推進員教育事業(栄養教室)、国民の健康づくり推進事業(飛まわり会)</li> <li>一般健康相談、重点及び総合健康相談</li> <li>健康ポイント事業</li> <li>眠育や食育の推進</li> <li>健康づくり水中運動事業</li> </ul>
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
運動習慣者(30分・週2回以上の運動を1年以上継続)の割合(20~64歳)	23%	21%	34%
「主体的な健康づくりや病気の予防に取り組む環境が整っている」と感じている市民の割合	59.8%	55.4%	上昇

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費(職員人件費を除く)		3,424	2,543	16,221	16,221	5,676	3,133
特定財源	国費( )						
	県費(健康増進事業費2/3)	674	675	674	674	441	△ 234
	その他( )						
一般財源		2,750	1,868	15,547	15,547	5,235	3,367
個票枝番	主な事業内容						
	市民健康まつりの開催	600	423	710	710	551	128
	健康教育事業	830	860	1,250	1,250	699	△ 161
	一般健康相談	550	290	310	310	194	△ 96
	フレイル予防講座	410	200	410	410	129	△ 71
◎ 1	健康ポイント事業			2,700	2,700	1,205	1,205
◎ 2	眠育・食育の推進			500	500	267	267
◎ 3	水中歩行運動事業			9,600	9,600	1,531	1,531

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		6,200	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)		
17,560	14,311	14,311	△ 1,910		
699	700	700	26		
16,861	13,611	13,611	△ 1,936		
査定額	説明				
600					
1,250					
310					
410					
2,400					
850					
7,200					

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載者略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり推進協議会の開催、市内ウォーキングコースの点検整備、ウォーキングイベントの開催(一之宮・久々野地域)</li> <li>市民健康まつりの開催(平成29年10月1日、参加者数2,600人)</li> <li>一般健康相談(835回 1,671人)、重点及び総合健康相談(155回 605人)、集団健康教育(129回 1,750人)</li> <li>食生活改善推進員による食生活改善事業参加者数(2,249人)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウォーキングコースについては、広く市民の利用率を高めるため、コースの周知や案内看板の整備を進める必要がある。</li> <li>市民健康まつりについては、市民の健康ニーズへの対応のため、参加団体の拡大や内容の拡充を検討する必要がある。</li> <li>食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウォーキングコースの周知・啓発、案内看板整備を実施し、利用を促進するためのイベントを開催する。</li> <li>後期高齢者医療担当課と協働してのフレイル予防対策の推進</li> <li>市民健康まつりは、自主的に健康づくり活動に取り組んでいる団体等、新規参加団体を募集し、継続的に実施する。</li> </ul>

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり推進協議会の開催、市内ウォーキングコースの点検整備、ウォーキングイベントの開催(高山・国府地域)</li> <li>市民健康まつりの開催(平成30年9月23日、参加者数2,600人)</li> <li>一般健康相談(780回 1,526人)、重点及び総合健康相談(215回 628人)、集団健康教育(131回 2,499人) うちフレイル予防講座(10回 参加者590人)</li> <li>食生活改善推進員による食生活改善事業参加者数(1,807人)</li> <li>健康ポイント事業(達成者1,779人)</li> <li>水中歩行運動事業(3クール、利用者100人)</li> <li>眠育講座(4回、参加者114人)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規事業(健康ポイント事業、水中歩行運動)による、市民が自ら健康づくりに取り組むための環境整備を図った。</li> <li>学校や保育園などで眠育や食育の重要性を啓発した。</li> <li>食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一番手軽な運動であるウォーキングに取り組んでもらうことができるよう、ウォーキングコースや水中歩行運動事業のコースの周知・啓発を実施し、利用を促進する。</li> <li>眠育やフレイル予防などライフステージに応じた健康づくりの推進</li> <li>市民健康まつりは、自主的に健康づくり活動に取り組んでいる団体等、新規参加団体を募集し、継続的に実施する。</li> </ul>

施策の実施方針	・健康増進の推進
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	1 健康ポイント事業		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線		2804
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月		R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・健康診査の受診や健康づくりのため、従来の方策による勧奨や啓発に加え、健康ポイント制を設けることで一般住民による健康づくりの意識の向上を図る。	概要	・各種健康診査(社会保険特定健診、人間ドック、すこやか健診等を含む)、がん検診などの受診、個人の健康づくりに関する取り組みについてポイント制を設ける。 ・随時保健センターや支所窓口で、一定以上のポイントを貯めた人に減塩食品等を提供、さらに抽選により健康器具(血圧計など)を提供する。
----	-------------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	2,700
主な経費	・賞品代、ポイントシート用紙代 ・広報折り込み	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	2,700
	繰越	
	補正等	
	最終	2,700
決算額		1,205
対前年度増減額(決算)		1,205

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,400
主な経費	・賞品代、ポイントシート用紙代 ・広報折り込み	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象となる健康づくりの取組みに対しポイントを付与ポイント付与対象期間(平成30年1月~12月)</li> <li>・一定以上のポイント達成者には減塩食品等と交換</li> <li>・抽選で健康づくりの意識を向上させる賞品を贈呈</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業 健康診査の受診 がん検診の受診 市の行う歯科関係検診の受診 個人の自主的な健康づくりの取り組み 市が行う健康増進に関する事業への参加 など</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月 広報折り込みで周知</li> <li>・9月~2月 ポイント交換期間</li> <li>・3月 抽選会</li> </ul>	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康ポイント達成者 1,779人</li> </ul>	
[評価]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイント達成者から「健診を受けようと思った」「健康づくりに取り組むきっかけとなった」との意見が多かったことから、より多くの市民が利用できるよう事業の周知を図る必要がある</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象となる健康づくりの取組みに対しポイントを付与ポイント付与対象期間(平成31年4月~令和2年3月)</li> <li>・一定以上のポイント達成者には商品券等及びみなも健康カードと交換</li> <li>・抽選で県産品を贈呈</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業 健康診査の受診 がん検診の受診 市の行う歯科関係検診の受診 個人の自主的な健康づくりの取り組み 市や県が行う健康増進に関する事業への参加 など</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月 広報折り込みで周知</li> <li>・6月~2月 ポイント交換期間</li> <li>・3月 清流の国ぎふ健康ポイント抽選</li> </ul>	

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課	
枝番・内容	2 眠育・食育の推進		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	衛生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線			2804
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月			R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・健康に関する正しい知識を習得し、健康への意識の高揚、自らが取組む健康づくりの支援を行う。	概要	・食育・眠育講座の開催
----	-----------------------------------------------	----	-------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	500
主な経費	・講師謝礼	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	500
	繰越	
	補正等	
	最終	500
決算額		267
対前年度増減額(決算)		267

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	850
主な経費	・講師謝礼	
	・冊子購入	
対前年度増減額(当初予算)		350

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・学校教諭、保育士、幼稚園教諭、眠育に関心のある市民を対象とした食育・眠育講座の開催により、学校や保育園などで睡眠や食生活の重要性を広める。
[スケジュール]	・5月 開催日程等の決定

事業実績・評価等	
[事業実績]	・眠育研修会の開催 開催回数 4回 受講者数 114人  ・中学3年生健診結果説明会で眠育・食育に関する健康教育の実施 開催回数 12回 参加者数 221人
[評価]	・学校や保育園などで睡眠や食生活の重要性を広めるための講座、保護者への講演や自らの生活のあり方を考えることができる年齢となる中学3年生への健康教育は継続的な実施が必要。 ・生涯の生活リズムの基盤が完成するのは乳幼児期であるため、保護者への教育が必要となる。
次年度以降の考え方(担当課)	・事業の継続実施 ・生涯の生活リズムの基盤が作られるゼロ歳児からの眠育・食育の推進を図る
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・眠育研修会の開催 ・中学3年生健診結果説明会で眠育・食育に関する健康教育の実施 ・赤ちゃん訪問時から3歳児健診まで、冊子を活用し眠育・食育を指導
[スケジュール]	・6月、10月、11月 眠育研修会 ・8月～9月 中学3年生への健康教育 ・4月～ 赤ちゃん訪問時から冊子を活用した眠育・食育指導

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	3 水中歩行運動事業		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線		2844
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月		R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・水中歩行運動が必要な方に体験する機会を提供することで、運動の選択肢を広げ、身体機能の維持と介護予防の面からも市民全体の健康増進を図る。	概要	・健康づくりのために運動に取り組みたいが、運動器疾患があるために陸上での運動では関節等に負担がかかることから、水中歩行での取り組みを希望する方で次の項目のどちらかに該当する方(介助なく歩行できる方)を対象 ①関節の疾患等による下肢または体幹の機能障害で身体障害者手帳を所持している方 ②65歳以上の方 ・水中歩行運動(回数券利用3か月間24回分)及び水中歩行講習会
----	----------------------------------------------------------------------	----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	9,600
主な経費	・水中歩行運動事業委託	
	・回数券印刷	
	・郵便料	
対前年度増減額(当初予算)		9,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	9,600
	繰越	
	補正等	
	最終	9,600
決算額		1,531
対前年度増減額(決算)		1,531

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	7,200
主な経費	・水中歩行運動事業委託	
	・回数券印刷	
	・郵便料	
対前年度増減額(当初予算)		△ 2,400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週2回、3か月を1クール 定員 300人 水中運動利用回数券24回分を交付 講習会受講が必要 講習会受講後、回数券を利用し自主的に運動</li> <li>・利用時には、身体機能測定を行い、運動の効果を測定</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月 第1期 参加者募集</li> <li>・7月～9月 第1期事業実施</li> <li>・9月 第2期 参加者募集</li> <li>・10月～12月 第2期事業実施</li> <li>・12月 第3期参加者募集</li> <li>・1月～3月 第3期事業実施</li> </ul>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 100人</li> </ul> <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業利用者の多くに筋力維持及び向上の効果があったことから、より多くの対象者が利用できるよう事業の周知を図る必要がある</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週2回、3か月を1クール 定員 300人 水中運動利用回数券24回分を交付 講習会受講が必要 講習会受講後、回数券を利用し自主的に運動</li> <li>・利用時には、身体機能測定を行い、運動の効果を測定</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月 第1期参加者募集</li> <li>・4月～6月 第1期事業実施</li> <li>・6月 第2期参加者募集</li> <li>・7月～9月 第2期事業実施</li> <li>・9月 第3期参加者募集</li> <li>・10月～12月 第3期事業実施</li> </ul>	



事業シート(平成30年度決算)

事業名	41210	こころの健康支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
				款	4	衛生費		個別分野	5	保健		
				項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援		
				目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21			
担当課	市民保健部 健康推進課		内線	2804								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個別の相談や啓発を行い、こころの健康の保持増進を図る。	概要	・メンタルヘルスチェックシステムによるこころの健康の啓発 ・精神保健福祉士によるこころの健康相談 ・ゲートキーパー育成講座の開催
----	------------------------------	----	------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
こころの健康相談来所者数	23人	22人	45人
こころの体温計アクセス数	24,657件	17,559件	60,000件

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		390	364	470	470	405	41
特定財源	国費( )						
	県費(こころの健康支援事業費1/2、2/3)	270	181	245	245	208	27
	その他( )						
一般財源		120	183	225	225	197	14
個票枝番	主な事業内容						
	こころの健康支援事業	390	364	390	390	359	△ 5
◎ 1	高山市自殺対策計画策定			80	80	46	46
	ゲートキーパーの育成・命の大切さの啓発						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
843	790	790	320	
425	400	400	155	
418	390	390	165	
査定額	説明			
390				
0				
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:24,657件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(12回 23人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配布
評価等	・メンタルヘルスチェックシステムのアクセス件数が減少していることから、更なる利用啓発に努める必要がある。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:17,559件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(12回 22人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配布 ・高山市自殺対策計画の策定
評価等	・メンタルヘルスチェックシステムのアクセス件数が減少していることから、更なる利用啓発に努める必要がある。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。 ・庁内や関係機関との連携により、全ての人の心に寄り添った高山市自殺対策計画を策定できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・健康増進の推進
担当課 予算要求ポイント	・自殺対策を効果的に推進するため、ネットワーク会議の設置に関する費用を計上 ・ゲートキーパーの育成、命の大切さの啓発に関する費用を計上 ・こころの健康相談事業の実施に伴う費用を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
-----------	-------------



主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	41210 ころの健康支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	1 高山市自殺対策計画策定		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線		2804
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月		R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・自殺対策を総合的かつ効果的に推進し「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指す。	概要	・平成28年度に改正された自殺対策基本法第13条に基づき自殺対策計画を策定する。
----	------------------------------------------------	----	------------------------------------------

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	80
主な経費	・報償費	
対前年度増減額(当初予算)		80

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	80
	繰越	
	補正等	
	最終	80
決算額		46
対前年度増減額(決算)		46

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・策定根拠 自殺対策基本法第13条に基づき策定  ・計画の位置づけ 「健康たかやま21(第2次)」におけるこれまでの取り組みや市民や関係機関・団体が協働で取り組む自殺対策を体系化して策定するもの  ・策定の体制 健康づくり推進協議会(既設)に専門部会を設置 専門部会には、関係機関や精神科医等の専門家も参加 庁内に対策本部を設置(本部長:副市長) 関係課によるワーキンググループの設置 市民の意見を反映するためパブリックコメントを実施	
[スケジュール] ・6月 健康づくり協議会及び専門部会での協議 ・10月 健康づくり協議会専門部会での協議 ・12月 健康づくり推進協議会 ・1月 議会への協議 ・1月～2月 パブリックコメント ・3月 計画策定	

事業実績・評価等	
[事業実績] ・策定根拠 自殺対策基本法第13条第2項に基づき策定  ・計画の位置づけ 健康たかやま21におけるこれまでの取組を踏まえ、市や関係機関・団体と市が協働で取り組む自殺対策を体系化して策定  ・策定の体制 健康づくり推進協議会(既設)に専門部会を設置 専門部会には、関係機関や精神科医等の専門家も参加 庁内に対策本部を設置(本部長:副市長) 関係課によるワーキンググループの設置 市民の意見を反映するためパブリックコメントを実施	
次年度以降の考え方(担当課)	・高山市自殺対策計画に基づき、各種施策を推進する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41220 健康診査事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
						款	4	衛生費		個別分野	5	保健		
						項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進		
						目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21			
担当課	市民保健部 健康推進課		内線	2804										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種検診を実施し、疾病の予防及び早期発見、早期治療を行うことで健康増進を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度末に各種検診の全対象者に申込書を送付し、希望のあった方に問診票を送付</li> <li>4月中旬から3月下旬まで各種検診を実施</li> <li>胃部レントゲン検査が受けられない市民を対象とした胃内視鏡による胃がん検診の実施(H31～)</li> </ul>
----	-------------------------------------------------------------------------------------------	----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
がん(胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん)検診受診率	42.0%	38.5%	50%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		138,353	119,465	138,446	138,446	115,461	△ 4,004
特定財源	国費 ( 疾病予防対策事業費1/2 )		108	100	100	119	11
	県費 ( 健康増進事業費2/3、がん検診推進事業費1/2 )	2,900	3,240	2,900	2,900	3,138	△ 102
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	4,100	1,400	1,500	1,500	1,200	△ 200
一般財源		131,353	114,717	133,946	133,946	111,004	△ 3,713
個票枝番	主な事業内容						
	健康診査委託料	15,612	12,898	18,000	18,000	13,101	203
	がん検診委託料	90,000	80,905	90,000	90,000	77,345	△ 3,560
	骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胸部レントゲン委託料	22,000	17,806	22,000	22,000	17,438	△ 368
	胃内視鏡検診委託						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
143,038	142,446	145,446	7,000
108	100	100	0
3,783	3,800	3,800	900
	1,400	1,400	△ 100
139,147	137,146	140,146	6,200
査定額	説明		
20,000			
91,000			
22,000			
4,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度末に各種検診の全対象者に申込書を送付し、希望のあった方に問診票等を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。</li> <li>高山市健康診査の対象年齢を引き下げて、中学3年生以上の市民を対象として実施した。</li> <li>がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮頸がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。</li> <li>各種検診受診者数(総数:47,740人) 健康診査:2,412人 胃がん:6,866人 大腸がん:10,084人 子宮頸がん:6,538人 乳がん:6,902人 肺がん:12,111人 前立腺がん:1,000人 肝炎ウイルス:668人 歯周疾患:403人 骨粗鬆症:756人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種検診の受診率の向上が課題である。</li> <li>健康診査の対象年齢の引き下げにより、15歳から17歳の年齢では、521人が受診した。</li> <li>25歳以下の自己負担金の無料化により、18歳から25歳の受診者数が増加した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種検診を継続して実施し、受診率の向上を目指す。</li> <li>「健康たかやま21」の目標である、がん検診受診率の達成を目指す。</li> <li>生命保険会社や協会けんぽとの協定に基づき、市が行う各種検診の受診勧奨や健康教室等の案内文書の配付等で協働することで、市民全体の健康づくりを推進する。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度末に各種検診の全対象者に申込書を送付し、希望のあった方に問診票等を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。</li> <li>がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮頸がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。</li> <li>各種検診受診者数(総数:46,209人) 健康診査:2,408人 胃がん:6,374人 大腸がん:9,845人 子宮頸がん:6,297人 乳がん:6,625人 肺がん:11,900人 前立腺がん:961人 肝炎ウイルス:642人 歯周疾患:384人 骨粗鬆症:773人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種検診の受診率の向上が課題である。</li> <li>15歳から17歳の年齢では、631人が受診した。また、昨年度中学3年生で健診対象となった16歳の受診者は、H29に31人であったのに対して115人が受診した。</li> <li>25歳以下の自己負担金の無料化対象者は、934人が受診した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種検診を継続して実施し、受診率の向上を目指す。</li> <li>「健康たかやま21」の目標である、がん検診受診率の達成を目指す。</li> <li>生命保険会社や協会けんぽとの協定に基づき、市が行う各種検診の受診勧奨や健康教室等の案内文書の配付等で協働することで、市民全体の健康づくりを推進する。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・健康増進の推進
担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種がん検診、健康診査等の費用を計上</li> <li>がん検診で受診率目標が達成できていない胃がん検診について、バリウムを飲めない市民に配慮して、胃内視鏡検査を導入する。</li> </ul>
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・自己負担無料対象者(15歳～25歳)の健診受診率向上

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41230 訪問指導事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
					款	4	衛生費		個別分野	5	保健		
					項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進		
					目	2	予防費		根拠計画	健康たかやま21			
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2844									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保健指導が必要であると認められる市民及びその家族に対して、訪問により必要な指導を行い、健康の保持増進を図る。	概要	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導の実施
----	---------------------------------------------------------	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(H25比)	17%	16.5%	25%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		2,310	2,009	6,760	6,760	6,334	4,325
特定財源	国費( )						
	県費(健康増進事業費2/3)	34	34	34	34	162	128
	その他(特定保健指導事業雑入)	230	142	230	230	277	135
一般財源		2,046	1,833	6,496	6,496	5,895	4,062
個票枝番	主な事業内容						
	訪問指導事業	2,310	2,009	6,760	6,760	6,334	4,325

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,852	6,760	6,760	0	
34	34	34	0	
254	230	230	0	
7,564	6,496	6,496	0	
査定額	説明			
6,760				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,731人)
評価等	・保健師の地区担当制による家族全員を対象とした訪問指導を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(4,015人)
評価等	・保健師の地区担当制による家族全員を対象とした訪問指導を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・健康増進の推進
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学3年生から74歳の保健指導を実施するための費用を計上</li> <li>・社会保険被保険者の特定保健指導を実施するための費用を計上</li> </ul>

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41240 感染症対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	5	保健	
			項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進	
			目	2	予防費		根拠計画	高山市新型インフルエンザ等対策行動計画		
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民に対し予防接種を実施することにより、疾病の発病及び重症化予防、まん延を予防する。</li> <li>新たな感染症の感染拡大を可能な限り抑制して、健康被害を最小限にとどめ、社会・経済への影響を低減する。</li> <li>新たな感染症に対する備蓄品の適正な管理と計画的な更新</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期予防接種(A類・B類)の実施</li> <li>小児インフルエンザ予防接種に対する助成</li> <li>新たな感染症対策備蓄品(マスク・防護服・手袋・消毒薬等)の計画的な更新</li> </ul>
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
定期予防接種率(A類疾患)	92.5%	96.1%	95%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		237,577	217,250	237,770	237,770	223,339	6,089
特定財源	国費(感染症対策事業費1/2)						
	県費						
	その他						
一般財源		237,577	217,250	237,770	237,770	223,339	6,089
個票枝番	主な事業内容						
	定期予防接種(麻しん・風しん、四種・二種混合、日本脳炎等)	210,000	198,349	210,000	210,000	202,475	4,126
	小児インフルエンザ予防接種費補助金	25,000	16,669	25,000	25,000	17,983	1,314
	感染症対策備蓄品	1,400	1,373	1,400	1,400	1,358	△ 15
	風しん対策						

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		194,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
225,549	319,364	319,364	81,594	
	34,110	34,110	34,110	
225,549	285,254	285,254	47,484	
査定額	説明			
205,000				
24,000				
1,400				
86,720				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:92.5%) B型肝炎1,916人、ヒブ2,556人、小児肺炎球菌2,554人、4種混合2,589人、2種混合579人、BCG648人、麻しん・風しん1,311人、水痘1,161人、日本脳炎2,932人、高齢者インフルエンザ15,391人、高齢者肺炎球菌3,347人</li> <li>小児インフルエンザは生後6か月以上中学3年生までのお子さんに対し、8,493人の助成を行った。</li> <li>新型インフルエンザ等対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。(マスク11,000枚、高機能マスク1,200枚、防護服460セット、手袋6,000組、消毒薬80ℓ)</li> </ul>
評価等	・感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種勧奨に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:96.1%) B型肝炎1,913人、ヒブ2,598人、小児肺炎球菌2,595人、4種混合2,598人、2種混合742人、BCG675人、麻しん・風しん1,369人、水痘1,265人、日本脳炎3,240人、高齢者インフルエンザ15,942人、高齢者肺炎球菌3,129人</li> <li>小児インフルエンザは生後6か月以上中学3年生までのお子さんに対し、8,476人の助成を行った。</li> <li>新型インフルエンザ等対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。(マスク11,000枚、高機能マスク2,400枚、防護服380セット、手袋6,000組、消毒薬80ℓ)</li> </ul>
評価等	・感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種勧奨に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査 ・風しんの予防にかかる費用を計上
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41250 保健センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	5	保健	
			項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援	
			目	2	予防費		根拠計画			
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)を、適正に管理・運営することにより、支所地域の公衆衛生の向上及び市民の健康の保持増進のための拠点とする。	概要	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営
----	------------------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		6,584	5,744	9,054	9,054	8,156	2,412
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(保健衛生使用料、保健センター等使用雑入)	351	458	351	351	541	83
一般財源		6,233	5,286	8,703	8,703	7,615	2,329
個票枝番	主な事業内容						
	保健センターの管理運営(小修繕含む)	6,584	5,744	9,054	9,054	8,156	2,412

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		6,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,311	6,995	6,995	△ 2,059	
532	351	351	0	
7,779	6,644	6,644	△ 2,059	
査定額	説明			
6,995				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数:1,086日、延べ利用者数:9,271人
評価等	・必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況を勘案し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・引き続き、保健センターの適正な管理・運営を行う。 ・保健センターの統廃合等を検討する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数: 759日、延べ利用者数:6,727人
評価等	・必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況を勘案し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・引き続き、保健センターの適正な管理・運営を行う。 ・保健センターの統廃合等を検討する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41300 母子保健事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	5	保健	
			項	1	保健衛生費		施策概要	1	健康づくりへの支援等	
			目	3	母子衛生費		根拠計画			
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2846							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・母性および乳幼児の健康の保持増進	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診・相談、赤ちゃん訪問、新生児聴覚検査</li> <li>・妊婦健康診査、妊婦歯科健診、妊婦教室、妊婦栄養支援</li> <li>・特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金交付</li> <li>・一般不妊治療(人工授精)費助成</li> <li>・産後健康診査</li> </ul>
----	-------------------	----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		118,251	107,252	129,855	129,855	96,797	△ 10,455
特定財源	国費 ( 母子保健事業費1/3 )	400	400	400	400	400	0
	県費 ( 母子保健事業費1/3・一般不妊治療費助成事業費1/2 )	1,650	848	1,400	1,400	2,682	1,834
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	6,400	5,600	2,500	2,500	2,200	△ 3,400
一般財源		109,801	100,404	125,555	125,555	91,515	△ 8,889
個票枝番	主な事業内容						
	母子健康手帳交付から3歳児に至るまでの母子保健活動	8,130	7,942	8,330	8,330	7,794	△ 148
	一般不妊治療費助成	5,000	1,804	4,000	4,000	1,537	△ 267
	特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金	24,100	21,149	27,100	27,100	17,653	△ 3,496
	妊婦健康診査事業	77,796	73,681	79,300	79,300	62,762	△ 10,919
◎ 1	妊婦栄養支援	600	115	1,800	1,800	391	276
	新生児聴覚検査費助成	2,600	2,536	2,600	2,600	2,191	△ 345
◎ 2	妊産婦支援事業			6,700	6,700	4,469	4,469

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		124,700	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)		
133,772	129,295	129,295	△ 560		
457	400	400	0		
1,057	1,400	1,400	0		
	1,600	1,600	△ 900		
132,258	125,895	125,895	340		
査定額	説明				
8,370					
4,000					
27,100	79,300 妊婦健診9,800件、妊婦歯科検診700人				
1,800	1,800 妊婦200人				
2,600	2,600 新生児700人				
6,100	6,100 妊婦700人(産後健診の実施)				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦一般健康診査受診票を716人に交付し、9,060件の助成を行った。</li> <li>・新生児聴覚スクリーニング検査は674人に助成を行った。</li> <li>・妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を41件行った。</li> <li>・生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を675人に行った。</li> <li>・乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として3,752人に行った。</li> <li>・一般不妊治療(人工授精)の助成を94件行った。</li> <li>・特定不妊治療費助成を140件、特定不妊治療支援利子補給を11件行った。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育ていくために、特に妊産婦に対する保健事業の見直しや充実を図る。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦一般健康診査受診票を617人に交付し、7,740件の助成を行った。</li> <li>・新生児聴覚スクリーニング検査は670人に助成を行った。</li> <li>・妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を114件行った。</li> <li>・生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を631人に行った。</li> <li>・乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として3,832人に行った。</li> <li>・一般不妊治療(人工授精)の助成を79件行った。</li> <li>・特定不妊治療費助成を95件、特定不妊治療支援利子補給を11件行った。</li> <li>・産後健康診査(産後2週間及び産後1か月)は延べ1,001件行った。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。</li> <li>・妊婦栄養支援事業については、より利用しやすいよう助成期間と助成方法を変更したことで、利用件数が伸びた。</li> <li>・エジンバラ産後うつ病質問票により産婦の精神状態の把握ができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育ていくために、今後も事業を継続していく。</li> <li>・3歳児健康診査における眼科検診の精度向上のため、屈折検査機器の導入を検討する。</li> <li>・エジンバラ産後うつ病質問票の結果などを踏まえ、産婦の心身にわたる支援につなげる。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・妊産婦の健康支援
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算内容を精査</li> <li>・3歳児眼科検診時の屈折検査機器については、県モデル事業実施(H31.1~H32.3)の結果を踏まえ導入を検討</li> </ul>
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	41300 母子保健事業	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	1 妊婦栄養支援		<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線		2846
		<input type="checkbox"/>		目		3	母子衛生費	作成年月		R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・妊婦の健康と、胎児の健全な発育のため、不足しがちな栄養素を含む食品の一つである牛乳等の購入費を一部助成することで、妊婦の栄養バランスの保持を図るとともに、これを機会に日ごろの食生活を見直してもらおう。	概要	・妊娠期間中、1日1本(1個)宅配による牛乳またはヨーグルトの購入費を助成
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	---------------------------------------

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	600
	繰越	
	補正等	
	最終	600
決算額		115
対前年度増減額(決算)		9

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	1,800
主な経費	・妊婦栄養支援事業補助金	
対前年度増減額(当初予算)		1,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	1,800
	繰越	
	補正等	
	最終	1,800
決算額		391
対前年度増減額(決算)		276

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,800
主な経費	・妊婦栄養支援事業補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	・助成件数 41件
[評価]	・母子健康手帳交付時や妊婦教室時に周知を図っているが、利用者数が伸び悩んでいる。
次年度以降の考え方(担当課)	・さらに利用しやすい制度の検討が必要 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・助成期間を3か月間から妊娠中に拡大 ・支援内容 牛乳又はヨーグルトを市価より割安な価格で購入(補助金相当額をさらに差し引き) 牛乳1本:113円→36円、ヨーグルト1個:102円→32円 市から宅配業者に補助金相当額を支払(代理受領委任) 牛乳:33円/本、ヨーグルト:30円/本 ・助成期間 出産予定日まで(1本単位) ・周知方法 母子手帳交付時に案内 市ホームページに掲載 広報たかやまに掲載
[スケジュール]	・平成30年4月より開始

事業実績・評価等	
[事業実績]	・申請件数 114件
[評価等]	・助成期間を3か月間から出産予定日まで拡大したこと、申請方法の見直し(代理受領委任)により利用実績が増加した。 ・今後もより多くの対象者が利用できるよう事業の周知を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・継続実施 ・母子健康手帳交付時や妊婦教室での周知だけでなく、電子母子手帳などの媒体を利用した周知も行っていく <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・助成期間は出産予定日まで ・市から宅配業者に補助金相当額を支払(代理受領委任) 個人負担額 牛乳1本:122円→39円 ヨーグルト1個:104円→32円 市の助成額 牛乳:39円/本、ヨーグルト:32円/本 ・周知方法 母子手帳交付時に案内 市ホームページに掲載 広報たかやまに掲載
[スケジュール]	・4月～3月 通年で事業実施



主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	41300 母子保健事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	22 妊産婦支援事業		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費			
		<input type="checkbox"/>		目		3	母子衛生費			
								内線	2846	
								作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図る観点から、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する。	概要	・妊婦教室の内容拡充 ・産後健康診査(2週間・1か月)の実施 ・妊産婦連絡会議の設置
----	---------------------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------------------------

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	6,700
主な経費	・産後健診委託料	
	・医師や助産師謝礼	
対前年度増減額(当初予算)		6,700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	6,700
	繰越	
	補正等	
	最終	6,700
決算額		4,469
対前年度増減額(決算)		4,469

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	6,100
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・産後健診の実施 産後2週間と1か月の2回の産婦の健診を実施(委託) エジンバラ産後うつ病質問票によるチェック ・妊産婦連絡会議の設置 市内の産科病院及び助産院との情報交換 ・妊婦教室の充実 出産に対する不安の解消のため、4回の教室のうち1回に助産師が参加	
[スケジュール] ・平成30年度から実施	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績・評価等	
[事業実績] ・産後健診(産後2週間及び産後1か月) 延べ1,001件 ・妊婦教室3課に助産師を講師として依頼し、出産に向けての話や妊婦体操を実施 12回/年 延参加者数127人 ・妊産婦連絡会議は、保健所主催で実施されたため、その場で情報交換を行った。 [評価等] ・妊娠期や産後の初期段階から関わっていくことで、産後うつ等に対する早期支援ができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・産後健診の実施 産後2週間と1か月の2回の産婦の健診を実施(委託) エジンバラ産後うつ病質問票によるチェック ・妊産婦連絡会議への出席 市内の産科病院及び助産院との情報交換 ・妊婦教室の充実 出産に対する不安の解消のため、4回の教室のうち1回に助産師が参加	
[スケジュール] ・月1回 助産師を講師とした妊婦教室 ・4月～3月 産後健診委託 ・10月 妊産婦連絡会議	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41310 障がい児療育事業費	予算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	2	児童福祉	
			項	1	保健衛生費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備	
			目	3	母子衛生費		根拠計画			
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2846							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・発達障がい等の早期診断・療育により、子どもの能力を最大限に伸ばすことを支援し、児童の健全な発達を促す。	概要	・地域療育相談(障がい児の診断のできる医師や療育を専門とする作業療法士、言語聴覚士、保育士等による障がいの早期発見・早期療育)の実施
----	------------------------------------------------------	----	--------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,240	1,120	1,240	1,240	1,128	8
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		1,240	1,120	1,240	1,240	1,128	8
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児療育事業(総合診断、家庭療育プログラムの作成等)	1,240	1,120	1,240	1,240	1,128	8

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,202	1,240	1,240	0	0
査定額	説明			
1,240				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	障がいを早期発見し早期療育につなげるため、地域療育相談を7日間開催し21人の相談があった。
評価等	・専門スタッフによる診断、相談する機会をつくることで、希望者のニーズを満たすことが出来た。 ・引き続き市内等近郊でのスタッフ確保に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	障がいを早期発見し早期療育につなげるため、地域療育相談を7日間開催し21人の相談があった。
評価等	・専門スタッフによる診断、相談する機会をつくることで、希望者のニーズを満たすことが出来た。 ・引き続き市内等近郊でのスタッフ確保に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	
財務部査定の方	・積算内容を精査
市長査定の方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41320 養育医療給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	5	保健	
			項	1	保健衛生費		施策概要	2	予防対策の推進	
			目	3	母子衛生費		根拠計画			
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養育のため病院又は診療所へ入院を必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う(または養育に要する費用を支給する)ことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う以下の医療に対し給付</li> <li>・診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療</li> <li>・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送</li> </ul>
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		5,514	5,506	4,010	4,010	3,038	△ 2,468
特定財源	国費 ( 養育医療費1/2 )	1,600	1,171	1,600	1,600	1,085	△ 86
	県費 ( 養育医療費1/4 )	800	775	800	800	775	0
	その他( 養育医療費負担金 )	800	871	800	800	523	△ 348
一般財源		2,314	2,689	810	810	655	△ 2,034
個票枝番	主な事業内容						
	養育医療給付事業	5,514	5,506	4,010	4,010	3,038	△ 2,468

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,059	4,010	4,010	0	
1,628	1,600	1,600	0	
814	800	800	0	
800	800	800	0	
817	810	810	0	
査定額	説明			
4,010				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付</li> <li>・診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療</li> <li>・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 医療券発行件数:18件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な医療の給付を適正に行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な医療の給付を適正に行う。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付</li> <li>・診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療</li> <li>・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 医療券発行件数:12件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な医療の給付を適正に行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な医療の給付を適正に行う。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに